

8月21日　の海外相場								
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)
	Open	4,543.3		68.290		1,840.6		1,338.0
	High	4,654.8		70.080		1,921.4		1,372.0
	Low	4,531.9		67.960		1,839.8		1,335.0
	Settlement	4,645.1		69.530		1,895.7		1,350.2
	Change	108.0		1.425		56.6		11.8
EFP		\$55.00	\$58.00	¢ 2.00	¢ 8.00	\$6.00	\$10.00	\$0.00　\$3.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)		
		AM　　　　　PM
	Gold	4,581.95　　4,582.10
	Silver	69.510　　-
	Platinum	1,895.60　　1,888.95
	Palladium	1,363.45　　1,360.95

コメント

Precious Metal

金：上昇　銀：上昇　プラチナ：上昇　パラジウム：上昇

金銀市場は続伸した。米PMIが約4年ぶりの高い伸びとなり米金利が上昇したものの、市場では景気の強さよりも財政赤字拡大や国債需給への懸念が強く意識されており、ドルや米国債の代替資産として金を買う動きが優勢となった。また、米財務省による長期国債買い戻し拡大策を受けてドル価値の先行きに対する警戒感が根強く残ったことも買い材料となり、大幅な上昇が見られた。一方で、米金利の上昇やFRBの追加引き締め観測は上値を抑える要因となった。他貴金属についても金高やドル安観測等に支えられ、堅調に推移した。市場では米財政問題やドルへの信認動向に加え、対イラン制裁を巡る中東情勢や原油価格の行方に注目が集まっている。

FX

ドル円：小幅下落　ユーロドル：横ばい

為替市場ではドル円が159円近辺で小動きとなった。米PMIの改善を受けて短期金利が上昇し、FRBの早期ハト派転換観測が後退したことはドル買い材料となった。一方で、市場では米財務省による国債市場支援策や財政赤字拡大を背景にドルへの信認低下が意識されており、米長期金利の上昇にもかかわらずドル買いは広がりにくい展開となった。ユーロドルはドル安地合いを背景に底堅く推移した。市場では26日に発表される米PCE価格指数に加え、28日のジャクソンホール会合で示されるFRBの金融政策スタンスを見極める展開となっている。

ドル円：158.95　ユーロドル：1.1679

8月24日　週の経済指標一覧								
08/24 (月)			08/25 (火)			08/26 (水)		
Americas			アメリカ・新築住宅販売件数 07月 [新築住宅販売件数]			アメリカ・PCE価格指数 07月 [PCE価格指数・前年比]		
	前	予	前	62.8万件	予　61.8万件	前	3.7%	予　3.6%
						アメリカ・実質GDP (改定値) 第2四半期 [実質GDP・前期比年率]		
	前	予	前		予	前	1.5%	予　1.5%
	前	予	前		予	前		予
	前	予	前		予	前		予
	前	予	前		予	前		予
APAC	前	予	前		予	豪・消費者物価指数 07月 [前年比]		
	前	予	前		予	前	3.8%	予
	前	予	前		予	前		予
	前	予	前		予	前		予
EMEA	前	予	前		予	前		予
	前	予	前		予	前		予
	前	予	前		予	前		予
	前	予	前		予	前		予

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉				
2026/8/18	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	31.0	338.8	1,569.5	822.8
Short	5.3	122.3	718.5	1,223.5
Net	25.7	216.4	851.0	-400.7
Change	0.6	3.7	-50.8	-27.1

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。